

バッテリーパック交換手順書

警告



- バッテリー端子には絶対に触らないでください。感電する恐れがあります。
- コネクタに棒・指などを入れないでください。感電する恐れがあります。



- 塩分や腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・故障の原因になります。
- バッテリーパックは定期的にメンテナンスを実施してください。
- 寿命になったバッテリーを使用しているとバッテリーの劣化が進み、漏液・感電・火災の恐れがあります。
- バッテリーコネクタの端子は絶対にショートさせないでください。
- 火傷・感電・発煙・発火の恐れがあります。

注意

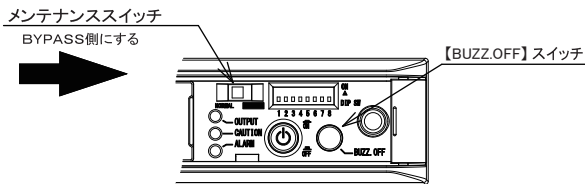


- バッテリーの充電のために24時間運転をおすすめします。寿命に至ったバッテリーはリサイクルします。そのまま廃棄せず、お買い上げの販売店・当社拠点にご連絡ください。
- UPS運転中に接続負荷のシステムを停止せずにバッテリーパックの交換をする際には、UPS本体のメンテナンススイッチを BYPASS 側に切り替えてください。

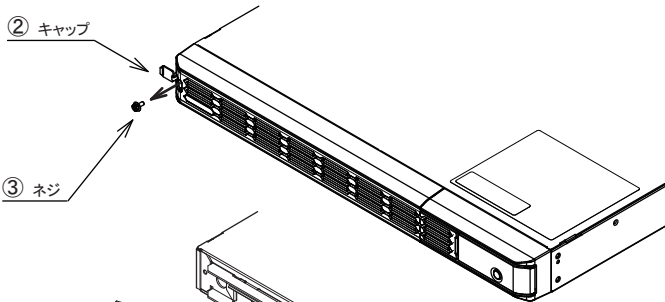
作業の前にUPS本体付属の取扱説明書をお読みください。

BATTERY PACK交換手順

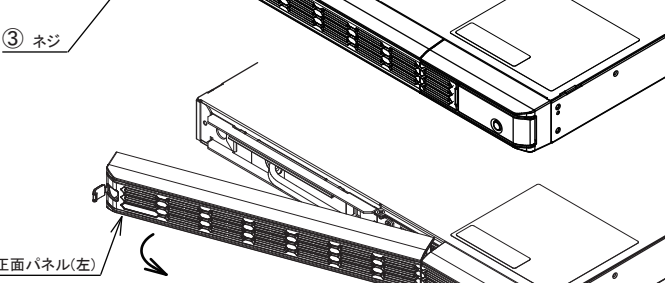
- ① UPS本体のメンテナンススイッチを BYPASS 側にしてください。



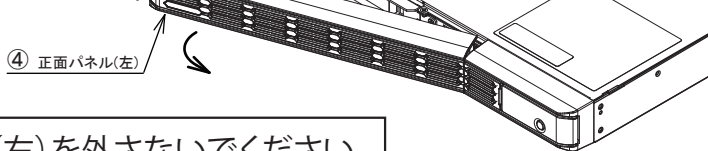
- ② 正面パネル(左)のキャップを開きます。



- ③ 正面パネル(左)を固定しているネジを外します。



- ④ 正面パネル(左)の左側を手前に引き回すように外します。



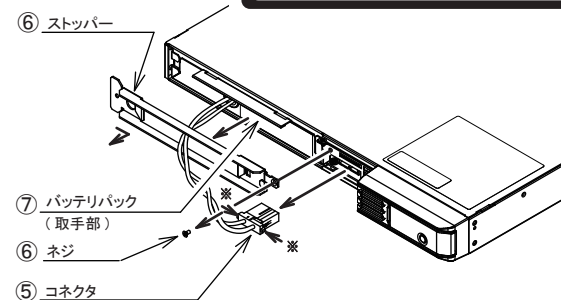
正面パネル(右)を外さないでください。電源断となる場合があります。

本UPSのバッテリーパックの交換は、ホットスワップ方式を採用しております。UPS運転中に接続負荷のシステムを停止させることなく、バッテリーパックの交換が可能です。停止状態でも可能です。

注意

重量物につき、バッテリーパックの底面を持って移動・設置してください。落下させるとけがの恐れがあります。

- ⑤ バッテリーパックのコネクタを外します。コネクタ両側のロック爪を図の※方向に押しながゆっくりと引き抜いてください。(電線を引っ張らないでください)
- ⑥ ストッパーのネジを外し、ストッパーを右へスライドさせ外します。(コネクタに引っ掛けないでください)
- ⑦ 古いバッテリーパックの取手を持ってゆっくりと引き出します。(電線やコネクタを引っ張らないでください) その際、両手でしっかり保持し落下に注意してください。



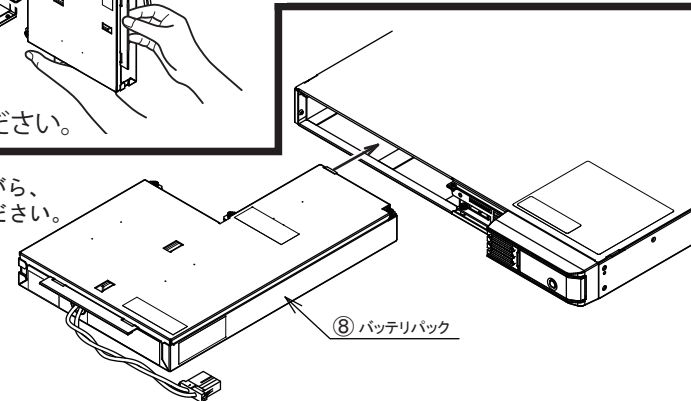
注意

特に縦型ラックへ設置しているときは下から支えて、両手でゆっくり引き出すなど、落下に注意してください。

奥側の落下に注意してください。

下から支えて、両手で保持してください。

- ⑧ 新しいバッテリーパックを水平に保ちながら、ゆっくりと奥まで確実に押し込んでください。



- ⑨ バッテリーパックの取り付けが完了したら、手順を逆に⑥→⑤→④→③→②と行って組み立ててください。
- ⑩ 最後にメンテナンススイッチを NORMAL 側にしてください。

バッテリー寿命カウンタのリセット

バッテリーパックを取り付けた後は、引き続きバッテリー寿命カウンタをリセットします。

リセット方法

- 1) UPSを待機状態(入力ケーブルを商用電源に接続)または運転状態にします。
- 2) 正面パネル(右)の【BUZZ.OFF】スイッチを約10秒間長押しします。ブザーが「ピッ。」となってリセットが完了します。